

事件事例－8：リモコンを誤って操作したことによるシャッターと車との接触事故

なぜ事故が起こったのか

運転者が、車の中からリモコンを操作してガレージのシャッターを開けたあと、車をバック（後進）させ、ガレージに駐車しようとしたところ、シャッターが降下してきたことに気づかず、シャッターが車の屋根に接触し、車のアンテナを折ってしまった。

運転者は、リモコンでシャッターを「開」操作した後、カバンの中にリモコンを入れており、その際、誤ってカバンの中の物がリモコンに接触し、「閉」ボタンが押されてしまった。

車をバック（後進）で駐車しようとしていたため、シャッターが降下していることを認識できなかった。



事故にあわないために

シャッターが全開停止していることをご確認いただき、駐車してください。特に車をバック（後進）で駐車する際は、シャッターが見つらいので充分なご注意をお願いします。

事故を起こさないために

リモコンをカバンや服のポケットにいれるときは、スイッチにカバンやポケットの中の物などがあたらないようにしてください。

更なる安全のために

安全センサの設置をご検討ください。詳しくはシャッターメーカーにお問い合わせください。